

③日本泳法 渡海

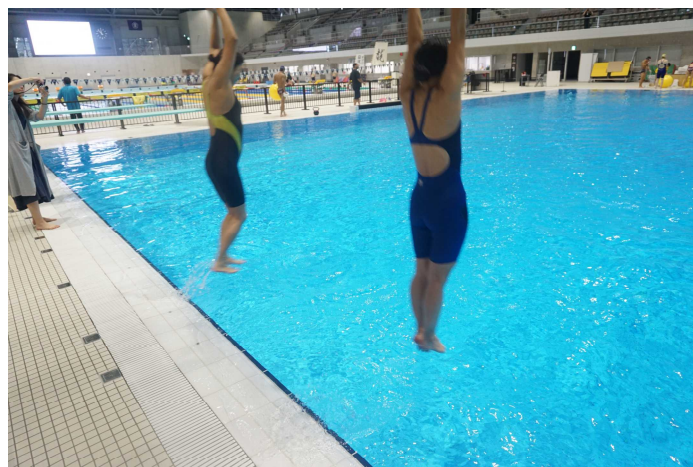


②飛込



5. 6 種目体験

①水球



③競泳・スタート





④リズムダンス



⑤OWS (オープン・ウォーター・スイミング)



⑥日本泳法



6. トークショー &サイン会



★ 各オリンピックの現在のお仕事を紹介



◆ 参加者からの質問

Q 「大会の時、緊張するので、どうしたらよいですか？」

A 「緊張は悪くない…」

A 「緊張しても、日頃の練習・食事などを大切にする…」

A 「緊張して、食べられなくても、それまでの体作り・栄養補給などをしっかりしていることが大切…」

などなど…。

◆ サイン色紙 争奪じゃんけん



7. オリンピアンによる「競泳クリニック」



7. オリンピアンによる「飛込クリニック」



8. 競泳スタート練習



9. 第1回 スプリント大会

※ 「男女・年齢別」優勝カップ

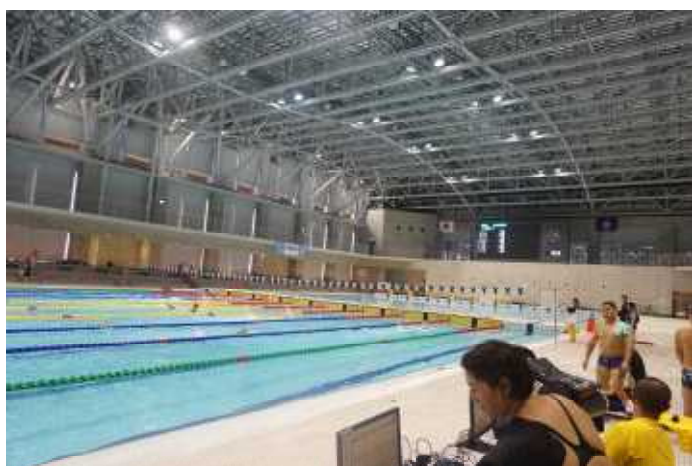


①大会説明



②競技役員

- ・ 審判長 渡辺 一仁 氏(日水連)
- ・ スターター 小堀 勇気 氏
清水 咲子 氏



③表彰式



10. 参加者

水泳の日 参加者		
イベント名	参加数	
水泳運動会	88	44組
6種目体験	61	名
トークショー・サイン会	48	名
競泳クリニック	37	名
飛込クリニック	9	名
スタート練習	8	名
スプリント大会	52	名
合計	303	名

11. スタッフ

①日水連・オリンピック	5名
②AS関係	9名
③金沢大学水泳部	9名
④飛込関係	23名
⑤市水協・いいね金澤水泳部	28名
⑥金沢プール関係	7名
⑦日本泳法関係	8名
合計	89名

12. 課題と成果

①「エキシビション」と「フラワーアレンジメント」との実施時間が重なる。参加者全員で見たい。との依頼を受けた。

→時間帯を重ならず実施する。

②午後からの「オリンピックによる競泳クリニック」は、初心者指導のようなので、オリンピックには申し訳なかった。

→スプリント大会「スタート練習」と時間帯が重なるので再考をする。

③申込みファームで、水泳運動会が44組で「在庫なし」となってしまい、まだ、6組の参加が可能だった。

→同じ人が複数で申し込んでしまうようなので、注意を促すようにする。

④当日はあまり暑くなかったが、準備していた水分を渡すのが遅れた。

→水分(ペットボトル)は受付で渡す。

⑤水泳運動会は6種目であったが、ジャンケン種目を入れて、「勝敗」がついた。

⑥村山金沢市長が見学され、AS選手に激励の言葉を言ってもらえてよかった。

⑦怪我・事故もなく、参加者も満足していた。

・ご後援頂きました
「日本水泳連盟」・「北國新聞社」
・ご協力頂きました
「金沢大学水泳部」「いいね金澤水泳部」
に感謝申し上げます。

運動会でお子さんが二人以上連れている時、金大生の男女選手がサポートしてくれ、子ども達も喜んでいました。感謝です！